

船舶活用医療のための資器材等に関する業務連携協定の締結について

概要

- 令和8年1月からの災害時等における船舶を活用した医療提供の運用開始に当たり、船舶内で使用する医療用資器材以外の資器材(エア TENT、エアベッド、衛星通信機材等)の無償保管等について、一般財団法人SGH防災サポート財団(以下「SGH防災サポート財団」という。)と業務連携に関する協定を締結するものです。
- 資器材等の保管場所については、南海トラフ地震の被害想定等を総合的に勘案し、SGH防災サポート財団の倉庫(大阪府東大阪市)とします。

(参考)一般財団法人SGH防災サポート財団について

理事長: 栗和田 栄一 設立: 令和7年3月7日

事業: ①政府の分散備蓄品の保管・管理、輸送手配、②避難所物資の調達・保管・管理・輸送手配、③医療用コンテナの保管・メンテナンス、輸送手配、④支援物資の輸配送に必要な資機材等の調達・管理、配送、設置手配、⑤耐久財の改修・メンテナンス・保管

協定の目的

内閣府とSGH防災サポート財団は、災害時等における船舶を活用した医療提供体制の整備の推進に関する法律(令和3年法律第79号)第1条に規定する災害時等において、相互に連携し、円滑かつ迅速な船舶を活用した医療提供に資することを目的とする。

連携する業務

- ① 船舶活用医療のために内閣府が保有する資器材等の無償保管業務
- ② 保管する資器材等の船舶への運送の支援業務
- ③ その他内閣府が必要とする業務

※②及び③については、別途契約を締結した上で実施する。

協定締結日

令和7年12月18日

保管場所

佐川グローバルロジスティクス株式会社
東大阪第2営業所

大阪府東大阪市菱江3丁目15-60

